

## テーマ Partners for Better Health

「顧客アウトカムの向上」を実現するための製品とソリューションを提供する、同社の姿勢を明らかにした展示。デジタル技術の活用や疾患別アプローチのコーナーも登場した。



- 主な展示製品
- 3T MRI [SIGNA Pioneer]
  - PET/MR [SIGNA PET/MR]
  - CT [Revolution CT]
  - DXA骨密度測定装置 [PRODIGY Fuga]
  - X線血管撮影装置 [Discovery IGS730]
  - 超音波診断装置 [LOGIQ E9 with Xdclear 2.0]
  - 乳房用超音波診断装置 [Invenia ABUS] 他

### 院内課題をIoT活用で解決するサービス 「Brilliant Hospital」

インダストリアル・インターネット (IoT) を活用して、医療現場での課題解決を図るための新サービス「Brilliant Hospital」。院内の「物と人、情報」をネットワークで接続し、ビッグデータを一元的に高度分析することで、ダイナミックな変化に迅速に対応する院内運営を支援する。同サービスの第一弾として、放射線機器のメンテナンスに関わるサービス「Brilliant RaDi」が発表された。医療機器から日々送られるデータを、GEのプラットフォームPredix上に蓄積し、集中監視・分析する。そして、それらのデータを基に故障などトラブルの予兆を検知し、ダウンタイムが発生する前に予防措置・対策を提供するサービスである。データの分析や監視は専門チームのGEコマンドセンターが行う。



Brilliant Hospitalのプレゼンテーション

### Magnetic Resonanceコーナー 「SIGNA Pioneer」他

3Tでありながら、設置面積が30㎡以下とコンパクト設計のMRI「SIGNA Pioneer」。1回のスキャンでT1・T2強調画像など6つのコントラスト画像が得られる画像再構築技術「MAGiC」や進化したデジタル技術「TDI (Total Digital Imaging)」、静音技術「SILENT SCAN」を搭載し、高画質だけでなく、患者の負担軽減、検査の時間短縮も図っている。ブース内のMR Innovation Theaterでは、静音技術「SILENT SCAN」、7つめのコントラスト画像DIRが登場した画像再構築技術「MAGiC」、心臓MRIの新技術「Vios Works」などの紹介を行った。



SIGNA Pioneer



PRODIGY Fuga

### 全身用X線骨密度測定装置 「PRODIGY Fuga」

骨粗しょう症診断のスタンダードである腰椎、大腿骨の骨密度測定に限らず、大腿骨の強度解析、全身骨密度と体組成測定、人工股関節周囲の骨密度計測などのアセスメント機能、さらに、前回測定領域部位や画像を利用したポジショニングの再現性向上機能に対応している。

### 放射性医薬品合成設備 「FASTlab」

1台で2つの診断薬 (FDGとビザミル) の診断薬が合成できるPET用薬剤合成装置。同日にFDGとビザミル合成ができるため、検査数向上が可能。



FASTlab

### CT 「Revolution CT」

「高分解能 (画質)」「高速化 (スピード)」「カバレッジ (撮影範囲)」を網羅し、全体機能の向上を実現した同社のハイエンド機種。



Revolution CT